

校長室だより



令和5年11月17日

No.20

出張やら市教委への提出書類の作成やら先生方とのご相談やら何やかんやで一週分、校長室だよりの発行をパスしてしまいましたが、その間、季節が超ワープして（言い方が古い？）一気に冬の様相となりました。本当に日本の四季が二季になったような気も…。

さて、今週はほんごう祭でした。今回も3学年ごとに分かれての舞台発表で作業班販売と併せて月～金曜日の開催となりました。実施の日は分かれても学校全体で取り組み、盛り上がり、という気持ちでできたのではないかと思います。いかがでしたか？

まず月曜日は小4からスタート。ほんごう祭の火ぶたを切るにふさわしい元気な舞台でした。チームワークばっちりでお宝をゲット。一番のお宝は「なかよ4」のお友達かな？小4はジュースを作ったり、ボールを運んだり、それぞれの得意な力を発揮。お空の星よりみんなの方がきらきら輝いていましたよ。小6は忍者の修行。平均台を渡ったり、木につかまって空を飛んだり、最後は全員のダンスで小学部の免許皆伝でした。火曜日は小1から。いつもより緊張した様子がまたかわいいです。「嬉しい楽しい」毎日の様子を見せてくれました。笑顔いっぱいのダンスも素敵でした。小2はかわいい青虫になっている色々なものをかわいく「食べました」「ごちそうさま」で立派なちょうちょに成長しましたね。小3は「お仕事しますお手伝いマン」になって大活躍。雑巾がけや荷物運びもお手もの。舞台の上から客席に送る笑顔も余裕でした。水曜日はいよいよ高等部。高1は風船の虹をかけるところから始まり、手拍子を誘うダンス、大縄跳びの妙技、スカーフを振りながらのダンスまでリズム感にあふれていました。高2は音楽と美術の両方から「芸術は爆発だ」を表現します。「書道甲子園」並みにみんなで作った作品がかけられると会場からは「お～」と歓声が上がりました。高3は学校生活のスライドも交えながら、和のテイストで祭りを表現。実習で忙しかったと思いますが、みんなの力を集めた発表はさすが最高学年の迫力でした。木曜日はお待たせしました中学部です。中1は全員の演奏から始まり4分間におよぶサーキットもみごとでしたが、最後のYMCAのダンスは客席も巻き込んで大盛り上がり。中2は練習を積んできたことがよくわかる太鼓や楽器演奏、ボール渡し、バンブーダンス…まさに色とりどりの個性いっぱいでした。舞台発表のトリは中3。印象的なビデオに続いて、舞台上ではみんなの力を合わせてヤシの木が立ち、花が咲き乱れ…そして、華やかなダンスで締めくくってくれました。舞台発表はどの学年も個性たっぷりに自分たちの魅力を発揮して、まさに「魅せて」くれました。そして、学年が上がるごとにしっかりとできてくる成長の様子も示してくれたと思います。最終日は作業班販売で中学部、高等部の生徒たちの力作が並べられ、次々飛ぶように売られていました。

そんな様子で今年のほんごう祭も終了しました。ご家庭のご協力にも深く感謝申し上げます。今年度の形態、内容等を踏まえ、来年度もみんなでほんごう祭を作って行ければと思います。保護者の皆様からもご意見等いただければ幸いです。遠慮なくお寄せください。



校長が作業班販売で買ったもの(一部)